

～ GMARCHアスリート学生の就活意識調査 ～

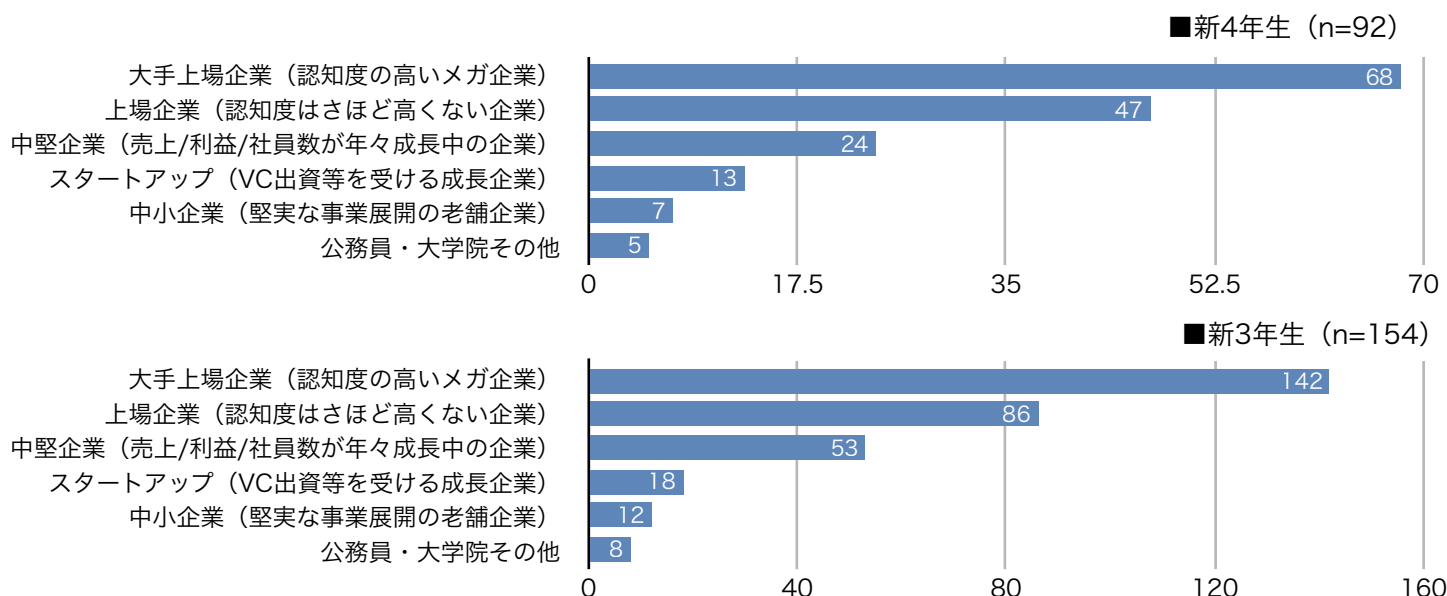
オンライン化など変化する就活市場において、ハイクラスアスリート学生の 就職希望先はどうなっているか？

stair株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO 米田昌弘）が運営する「ハイクラスアスリート学生※1）限定就活・採用オファーサービスstair」では、登録するGMARCH（※2）在籍の学生を対象に、就職先に関する意識調査を実施しました。就活開始時期の早期化、就活プロセスのオンライン化、また大手企業採用方式としてインターン参加が必須になる事例の増加など、アスリート学生における就活は部活動により時間的制約を受けることで年々厳しい傾向や条件となっています。こうした中で、GMARCHアスリート学生の現状につき意識調査した結果を以下にまとめます。（対象：GMARCHに属する新3年生、4年生のアスリート学生、n=258）

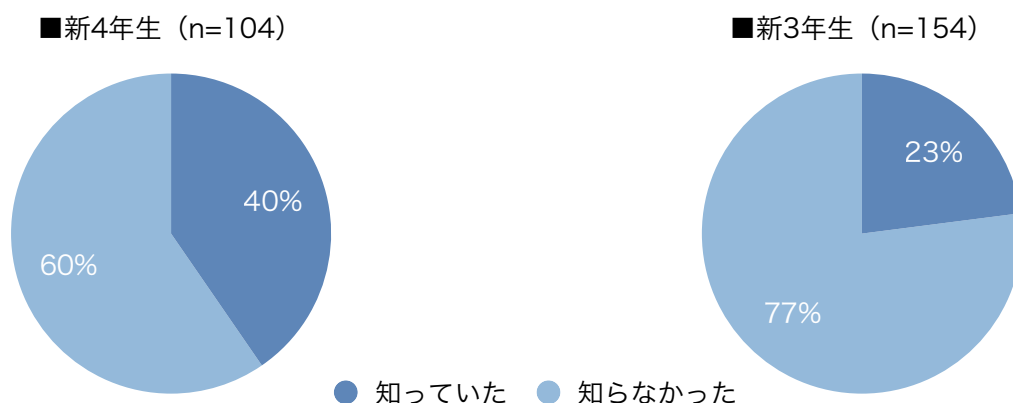
※1：ハイクラスアスリート学生とは、偏差値60以上の学部を含む大学に所属かつサークルではなく運動部にて活動する学生のこと（<https://stair-sp.com/highclass/>）

※2：G（学習院大学）M（明治大学）A（青山学院大学）R（立教大学）C（中央大学）H（法政大学）の6大学

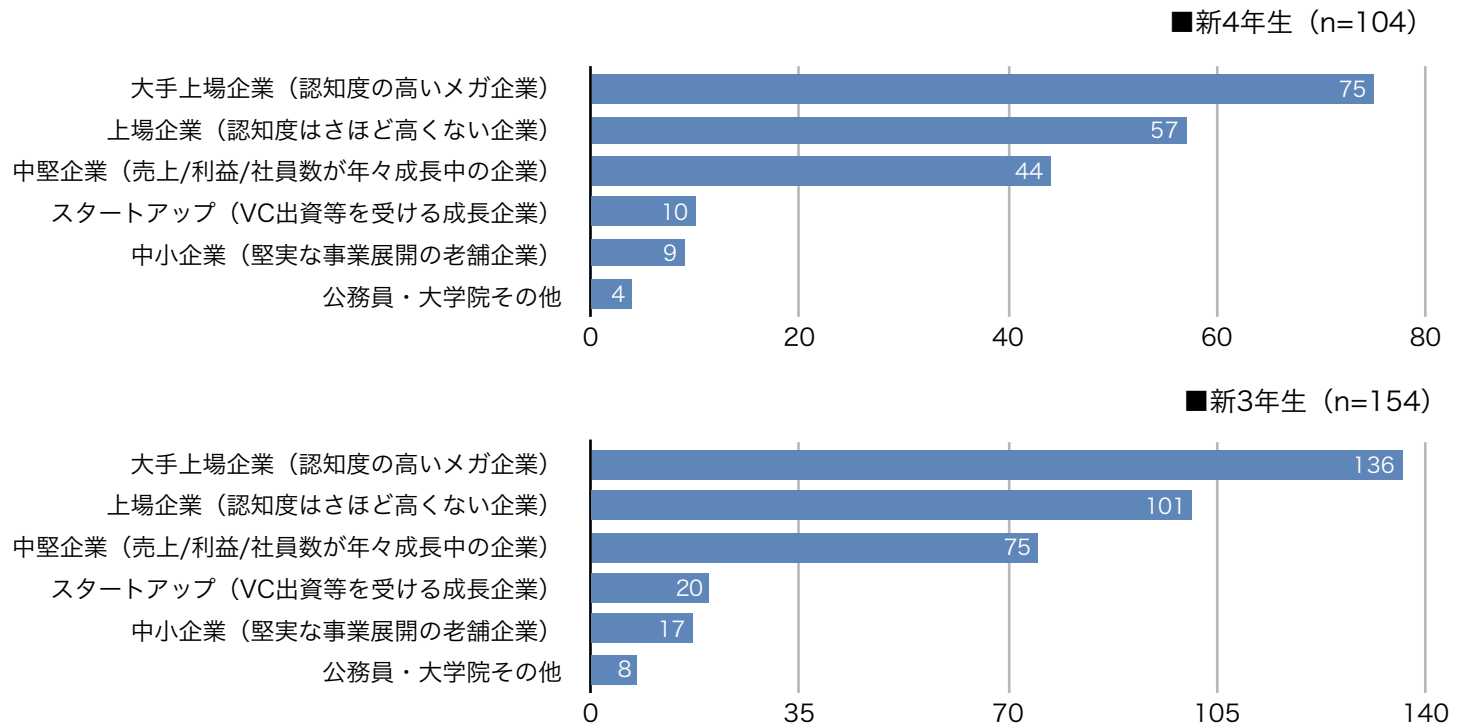
【調査1】今の段階で就職先として希望する企業タイプを、以下選択肢より選んでください（3つまで選択可能）



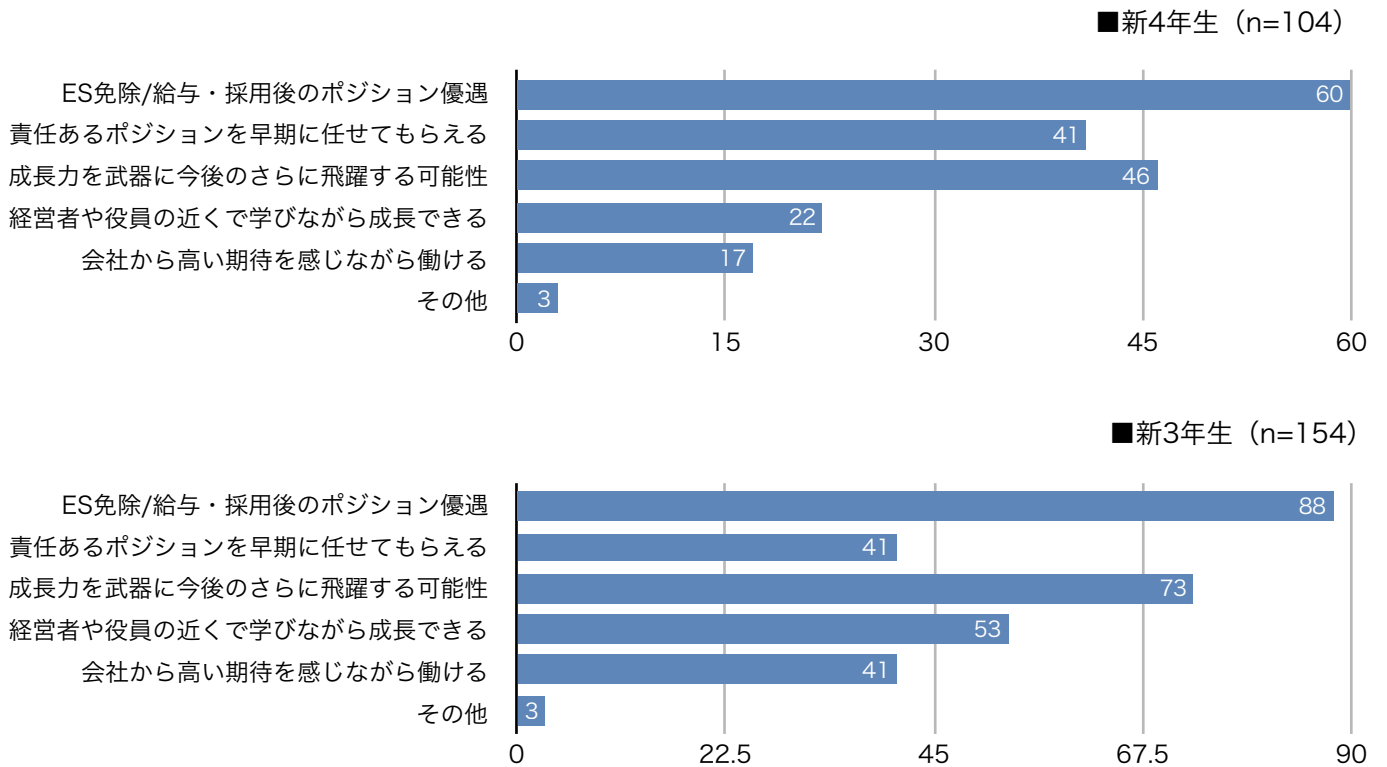
【調査2】就活開始時期は年々早期化していることについて（5年前と比べ3年9月以前に就活開始学生数が20%以上増加）



**【調査3】 就活が本格化し、最終的に就職先として選ぶ可能性のある企業タイプを、以下選択肢より選んでください
(3つまで選択可能)**



**【調査4】 中堅企業・スタートアップ・中小企業を就職選択肢とする場合、どんなことに期待しますか？
(3つまで選択可能)**



調査総括

【調査1】では、現時点で希望する就職先企業タイプについて聞きました。結果「大手志向」が強く、中堅企業を就職先として選択する可能性は新4年生では24ポイント、新3年生では53ポイントとなっています。【調査2】として就活早期化傾向について聞いたところ、「知っている」と回答した新4年生は40%、新3年生においては23%となっており、コロナ禍及び企業のDX化等に伴う就活・採用各プロセスのオンライン化などから早期化する現状については過半数以上が「知らない」と回答しています。その上で【調査3】として、最終的に就職先として選ぶ可能性のある企業タイプを聞いたところ、中堅企業を就職先として選択する可能性において新4年生では44ポイント、新3年生においては75ポイントと大きく増加しています。

就活早期化やインターンシップ参加が大手企業の採用条件となっている現状を対象学生が知ることで、就職先としての選択肢が大手企業への集中から、中堅企業等へ分散が見られ、選択肢が広がっていることがわかります。

大手企業に関する採用情報については大手ナビ系サービスなどから学生も情報収集できますが、成長力の高い中堅企業の情報収集においては、部活動による時間的制約もあり十分できているとは言えない現状です。

stairとしては、今後対象学生に向けて就活・採用プロセスやトレンド等を伝えることと同時に、stairに参加する成長力の高い中堅企業を増やすことに注力していきます。

【会社概要】

社名 : stair株式会社 (ステアーカブシキガイシャ)
代表 : 代表取締役CEO 米田昌弘
本社 : 東京都港区虎ノ門4-3-1城山トラストタワー4F
URL : <https://stair-sp.com>
設立年 : 2020年5月
資本金 : 1,000万円
事業内容 : stair設計・開発・運営事業及び付随する企業・学生支援事業の実施

■メディア・報道関係者からのお問合せ先

stair株式会社 広報グループ 春日

E-mail : info@stair-sp.com TEL : 03-6822-3740 (受付時間10:00-18:00)